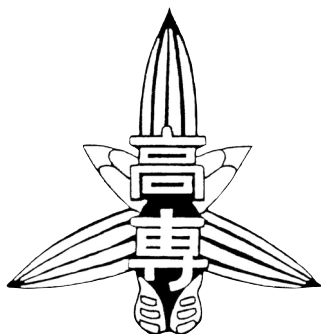


令和 5 年度

学 生 募 集 要 項

入 学 案 内



独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番 1

TEL (088) 864-5644・5621

FAX (088) 864-5536

〔学生課 総務・入試係〕

ホームページアドレス <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

目 次

学生募集要項

〔 1 〕 募集人員及び選抜方法	1
〔 2 〕 日 程 表	2
〔 3 〕 WEB エントリーについて	3
〔 4 〕 推薦による選抜	4
〔 5 〕 学力検査による選抜	7
〔 6 〕 帰国生徒特別選抜	11
〔 7 〕 追 試 験	14
〔 8 〕 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	15
〔 9 〕 個人情報取り扱いについて	15
〔 10 〕 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について	16
検査場案内図	17
入 学 案 内	19

出願書類用紙

1. 調査書〔推薦による選抜用〕
2. 調査書〔学力による選抜用〕
3. 学習成績一覧表
4. 志望理由書〔推薦による選抜のみ〕
5. 推薦書〔推薦による選抜のみ〕
6. 海外在住状況説明書〔帰国生徒特別選抜のみ〕

学 生 募 集 要 項

アドミッションポリシー

高知工業高等専門学校（略称；高知高専）は，本科5年間に専攻科2年間を加えた7年間の一貫教育プログラムにおいて，幅広い知識・技術を複合・融合でき，地域や世界で活躍することができる実践力と研究能力を備えた人材を育成します。

高知高専ソーシャルデザイン工学科では，工学を学ぶための基礎学力を備え，若いときから幅広い知識・技術の修得に取り組み，様々な社会の課題を解決できる人になることを目標とし，社会に貢献したいという高い志を持った以下のような方々の入学を心から歓迎します。

- ・モノづくりに情熱や好奇心を持っている人
- ・人々の暮らしに役立つための技術力を身に付けたいと夢を抱いている人
- ・協調性を持ちながら周りの人たちの先に立って行動ができる人
- ・地域社会の発展に貢献したいという志を持っている人
- ・世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

〔1〕 募集人員及び選抜方法

1. 募 集 人 員

学 科	募集人員（入学定員）	備 考
ソーシャルデザイン工学科	160名	「推薦」による募集人員は入学定員の80％程度です。 「帰国生徒特別選抜」による募集人員は若干名です。

2. 選 抜 方 法

- (1) 入学者の選抜は，「推薦」によるものと「学力検査」によるもの，「帰国生徒特別選抜」によるものの三つの方法で行います。
- (2) 推薦による募集人員は，入学定員の80％程度です。
- (3) 「推薦」による選抜で合格とならなかった者は，「学力検査」による選抜を受けることができます。

〔2〕 日 程 表

事 項		日 程
推薦による選抜	WEB エ ン ト リ ー 期 間	令和4年12月1日(木)～12月20日(火)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和4年12月13日(火)～12月20日(火)
	適 性 検 査 及 び 推 薦 面 接	令和5年1月14日(土)
	合 格 発 表	令和5年1月20日(金) 12:00 (正午)
	入 学 確 約 書 提 出 期 間	令和5年1月24日(火)～1月30日(月)
学力検査による選抜	WEB エ ン ト リ ー 期 間	令和5年1月10日(火)～1月31日(火)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和5年1月24日(火)～1月31日(火)
	学 力 検 査	令和5年2月12日(日)
	合 格 発 表	令和5年2月17日(金) 12:00 (正午)
帰国生徒特別選抜	WEB エ ン ト リ ー 期 間	令和5年1月10日(火)～1月31日(火)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和5年1月24日(火)～1月31日(火)
	学 力 検 査	令和5年2月12日(日)
	合 格 発 表	令和5年2月17日(金) 12:00 (正午)
入 学 手 続 期 間		令和5年2月20日(月)～2月27日(月)
合 格 者 登 校 日		令和5年3月16日(木)

新型コロナウイルス等による感染症に罹患し、又はその疑いがあり、本校における入学者の選抜を受験できなかった場合は、追試験を受験できます。

P.14「【7】 追試験」を確認の上、お手続きください。詳細については、対象者にお知らせいたします。

〔3〕 WEB エントリーについて

出願手続は、出願サイトにて行う「WEBエントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。



〔４〕 推薦による選抜

１．出 願 資 格

次の各号の全てに該当し、学校長が学業成績及び人物が優れていると認め責任を持って推薦できる者としてします。

なお、推薦により出願できる人数に制限はありません。

- (1) 令和５年３月に中学校・義務教育学校を卒業見込みの者、又は中等教育学校（前期課程）を修了見込みの者、および文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 第１学年及び第２学年が５段階評定で第３学年が１０段階評定の場合、９教科の学習の記録の評定合計（満点１８０点）が１２０点以上、又は第１学年から第３学年までが５段階評定の場合、評定合計（満点１３５点）が９０点以上あること。
- (3) 合格した場合には、必ず入学する者

２．出 願 手 続

- (1) 志願者による WEB エントリー

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料（１６，５００円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3) ①に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

- ・WEB エントリー期間：令和４年１２月１日（木）９：００～令和４年１２月２０日（火）１６：００

- (2) 在籍中学校長による出願書類の提出

在籍中学校長は、出願書類を受付期間内に一括して持参又は郵送で提出してください。

- ・受付期間：令和４年１２月１３日（火）～令和４年１２月２０日（火）
※土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。
※郵送の場合は簡易書留で、**１２月２０日（火）１７：００必着**とします。
- ・受付時間：９：００から１６：００まで
- ・受付場所：高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係
（〒783-8508 南国市物部乙200-1）

- (3) 出 願 書 類 等

次の書類を宛名票を貼った封筒に入れて、学校から一括して提出してください。郵送する場合は、必ず簡易書留でお送りください。

① 写 真 票	WEB エントリー完了後に発行される「写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、４ｃｍ×３ｃｍの写真（出願前３か月以内に撮影した無帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けしてください。
② 調 査 書 (推薦による選抜用)	本校所定の用紙に学校長が作成し、厳封したもの。 ※下記の事項に該当する場合は、考慮されますので、調査書への記載をお願いします。 ○課外活動・学外活動において優秀な成績をおさめた者 ・体育系クラブ…県大会で団体３位以内、個人８位以内 ・文化系クラブ…県以上の水準の大会において優秀な成績 ・県選抜メンバーあるいはそれに相当するメンバーに選ばれた者 ・国、地方公共団体、あるいは広く知られた公的な団体が主催する県以上の大会若しくはコンテストにおいて、優秀な成績をおさめた者

③ 学 習 成 績 一 覧 表	本校所定の用紙，又は公立高等学校指定の用紙を用いて，学校長が作成し，厳封したもの。
④ 志 望 理 由 書	本校所定の用紙に志願者本人が自筆で記入し，作成したもの。
⑤ 推 薦 書	本校所定の用紙に学校長が作成し厳封したもの。記入要領を参照してください。

②，③，④，⑤の各様式は，本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）よりダウンロードして使用することができます。ただし，この場合，②の記入要領については本募集要項綴じ込みの同用紙裏面に記載されている記入要領を参照してください。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類は，理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 「推薦」による選抜で合格とならなかった場合には，「学力検査」による選抜を受験することができます。受験を希望する場合は，WEB出願サイトのマイページから「学力選抜」に係る必要事項を入力し，写真票を在籍中学校から提出してください。調査書，学習成績一覧表の再提出及び入学検定料の再納付の必要はありません。なお，受験票及び写真票については，「学力選抜」で出力した受験票及び写真票を使用してください。（「推薦選抜」で使用した受験票及び写真票は利用できません。）検査日2月12日(日)8：50までに検査場に集合して下さい。詳しくは，「学力検査」による選抜のページを参照ください。
- ③ 出願書類に事実と反する記載のあった場合は，入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願書類を提出し出願が完了すると，提出書類受領メールが届きます。受領メール到着後，WEB出願サイトのマイページから受験票の印刷が可能となりますので，ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。
- ⑤ 記載事項を訂正する場合は，訂正箇所を二重線で抹消のうえ押印し，訂正事項を記入してください。
- ⑥ 納付された入学検定料は，出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

(5) 検定料免除について

令和4年度に，志願者の主たる家計支持者が災害救助法適用地域に住居していて被災し，市区町村等の発行する罹災証明書の交付を受けた場合には，入学検定料を免除されることがあります。詳細はお問い合わせください。

3. 選抜の実施方法

- ① 選抜は，調査書（推薦による選抜用），推薦書，志望理由書，適性検査（数学・英語）（マークシート方式）及び面接の結果を総合して行います。
- ② 適性検査（数学・英語）及び面接の日時，場所は次のとおりです。

期 日	事 項	時 間	集合場所
令和5年1月14日(土)	集 合	8：40	本校A棟 検査室
	適性検査 (数学・英語)	9：00～9：50	
	面 接	10：20～	本校A棟 受験生控室

③ 検査室へ持ち込めるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆（HB）、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（時計機能のみ）に限ります。

④ マークシート方式注意事項

解答用紙の該当するマーク部分を、鉛筆で正しく塗りつぶしてください。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。

※適性検査終了後、簡単なアンケートにご協力願います。この回答内容は、可否には関係ありません。

4. 合 格 発 表

令和5年1月20日(金) 12:00(正午)に本校A棟玄関において合格者の受験番号を掲示するとともに、可否の結果を文書で、本人及び学校長へ郵送します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受験番号を掲載します。電話等による可否の照会には応じません。

5. 入学確約書の提出

「推薦」で合格通知を受けた者は、令和5年1月30日(月)までに、入学確約書を提出してください。

入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

6. 入 学 手 続

合格者には入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続きを行ってください。

○入学手続期間 令和5年2月20日(月)から2月27日(月)まで

7. 合格者の登校日

合格者に対して、令和5年3月16日(木) 9:00から入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は**必ず**登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

(注) 病気その他真にやむを得ない理由で登校出来ない場合は、本校学生課総務・入試係 (088-864-5644) へ事前相談してください。

〔5〕 学力検査による選抜

1. 出 願 資 格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校・義務教育学校を卒業した者、又は令和5年3月に中学校・義務教育学校を卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校（前期課程）を修了した者、又は令和5年3月に中等教育学校（前期課程）を修了見込みの者
- (3) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者）

2. 出 願 手 続

- (1) 志願者による WEB エントリー

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3) ①に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

- ・ WEB エントリー期間：令和5年1月10日(火)9：00～令和5年1月31日(火)16：00

- (2) 在籍中学校長による出願書類の提出

在籍中学校長は、出願書類を受付期間内に一括して持参又は郵送で提出してください。

- ・ 受付期間：令和5年1月24日(火)～令和5年1月31日(火)

※土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

※郵送の場合は簡易書留で、**1月31日(火) 17：00必着**とします。

- ・ 受付時間：9：00から16：00まで

- ・ 受付場所：高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係
(〒783-8508 南国市物部乙200-1)

- (3) 出 願 書 類 等

次の書類を宛名票を貼った封筒に入れて、学校から一括して提出してください。郵送する場合は、必ず簡易書留でお送りください。

ただし、「推薦」による選抜を受験した者は、(4) 出願上の注意事項⑤を参照して下さい。

なお、1. 出願資格 (3) に該当する者は、直接本校に提出してください。

① 写 真 票	WEB エントリー完了後に発行される「写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、4 cm×3 cmの写真（出願前3か月以内に撮影した無帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けしてください。
② 調 査 書 (学力による選抜用)	本校所定の用紙に学校長が作成し、厳封したもの。
③ 学習成績一覧表	本校所定の用紙、又は公立高等学校指定の用紙を用いて、学校長が作成し、厳封したもの。

②、③の様式は本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) よりダウンロードして使用することができます。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 出願書類に事実と反する記載のあった場合は、入学を取り消すことがあります。
- ③ WEB エントリー時に「出願時アンケート」にご協力願います。このアンケートは入学者の適正数を決めるために、志願者の皆さんに入学についての意思をお聞きするものです。この回答内容が可否に関係することはありません。
- ④ 出願書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。受領メール到着後、WEB 出願サイトのマイページから受験票の印刷が可能となりますので、ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。
- ⑤ 「推薦」による選抜で入学を志願した者で、合格とならなかった者は、「学力検査」による選抜を受験することができます。受験を希望する場合は、WEB 出願サイトのマイページから「学力選抜」に係る必要事項を入力し、写真票を在籍中学校から提出してください。調査書、学習成績一覧表の再提出及び入学検定料の再納付の必要はありません。なお、受験票及び写真票については、「学力選抜」で出力した受験票及び写真票を使用してください。
(「推薦選抜」で使用した受験票及び写真票は利用できません。)
- ⑥ 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消のうえ押印し、訂正事項を記入してください。
- ⑦ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

(5) 検定料免除について

令和4年度に、志願者の主たる家計支持者が災害救助法適用地域に住居して被災し、市区町村等の発行する罹災証明書の交付を受けた場合には、入学検定料を免除されることがあります。詳細はお問い合わせください。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、学校長から提出された調査書と学力検査の結果を総合して行います。学力検査の実施は次のとおりです。

- ① 学力検査はマークシート方式とし、理科、英語、数学、国語、社会の5教科です。
- ② 日程は、下表のとおりです。

期 日	教 科 等	時 間
令和5年 2月12日(日)	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 50 ~ 11 : 40
	数 学	12 : 10 ~ 13 : 00
	昼 休 み	
	国 語	13 : 50 ~ 14 : 40
	社 会	15 : 10 ~ 16 : 00

- ③ 受験地は、下表の4か所と最寄り地等受験制度の会場があります。WEB出願サイトから希望受験地を選択してください。但し、最寄り地等受験制度の会場を希望する場合は、事前相談が必要となりますので、P.16【10】「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度についてご覧ください。
- なお、出願書類提出後の受験地の変更は認めません。

受験地	検 査 場	所 在 地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番 1
四万十市	中村地区 建設協同組合会館	高知県四万十市右山元町 3 - 3 -26
三 好 市	三好市中央公民館	徳島県三好市池田町マチ2476
岡 山 市	ターミナルスクエア スクエアホール	岡山県岡山市北区駅元町 1 番 4 号

- ④ 学力検査当日、受験者は8：50までに検査場に集合してください。
- ⑤ 検査室へ持ち込めるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆（HB）、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（時計機能のみ）に限ります。
- ⑥ マークシート方式注意事項
 解答用紙の該当するマーク部分を鉛筆で正しく塗りつぶしてください。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。

4. 合 格 発 表

令和5年2月17日(金) 12：00(正午)に、本校A棟玄関において、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送し、学校長には合否の結果を文書で通知します。

また、同日12：30以降にインターネット上の本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）に、合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には応じません。

5. 入 学 手 続

合格者には入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続きを行ってください。

○入学手続期間 令和5年2月20日(月)から2月27日(月)まで

6. 合格者の登校日

合格者に対して、令和5年3月16日(木) 9：00から 入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

(注) 病気その他真にやむを得ない理由で登校出来ない場合は、本校学生課総務・入試係（088-864-5644）へ事前相談してください。

7. 追 加 合 格

入学手続完了者が募集人員に満たないときは、追加合格を行うことがあります。

○予定期日 令和5年3月1日(水) 17:00頃

○実施方法 出願時に登録いただいた連絡先（WEBエントリー「志願者情報」に登録された電話番号）へ電話し、本人の入学意思確認を行いますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちに行えるよう所在を明らかにしておいてください。

8. 入試成績（学力選抜）の簡易開示

学力検査による選抜を受験した者で、受験者が希望する場合、受験者本人に限り、入試成績の簡易開示（窓口閲覧）を申請することができます。

詳しくは、下記担当係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

TEL 088-864-5644

E-mail g-so-nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

〔6〕 帰国生徒特別選抜

1. 出 願 資 格

本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において原則として通算2年以上の者で、令和3年4月以降の帰国者）で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校・義務教育学校を卒業した者(令和5年3月に卒業見込みの者を含む)
- (2) 中等教育学校(前期課程)を修了した者(令和5年3月に修了見込みの者を含む)
- (3) 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者(令和5年3月修了見込みの者を含む)
- (4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者(令和5年3月修了見込みの者を含む)

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和4年11月25日(金)までに本校学生課総務・入試係まで電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出 願 手 続

- (1) 志願者による WEB エントリー

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料(16,500円)の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)①に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

- ・ WEB エントリー期間：令和5年1月10日(火)9：00～令和5年1月31日(火)16：00

- (2) 在籍(出身)中学校長による出願書類の提出

在籍(出身)中学校長は、出願書類を受付期間内に持参又は郵送で一括して提出してください。

- ・ 受付期間：令和5年1月24日(火)～令和5年1月31日(火)

※土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

※郵送の場合は簡易書留で、**1月31日(火) 17：00必着**とします。

- ・ 受付時間：9：00から16：00まで

- ・ 受付場所：高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

(〒783-8508 南国市物部乙200-1)

- (3) 出 願 書 類 等

次の書類を宛名票を貼った封筒に入れて、学校から一括して提出してください。郵送する場合は、必ず簡易書留でお送りください。

出願資格(1)及び(2)の場合は、①～④及び⑦の書類を学校が一括して提出してください。

なお、出願資格(3)及び(4)の場合は、①及び④～⑦の書類を入学志願者が直接本校に提出してください。

① 写 真 票	WEB エントリー完了後に発行される「写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、4 cm×3 cmの写真(出願前3か月以内に撮影した無帽、上半身正面向き、無背景のもの)を貼り付けしてください。
② 調 査 書 (学力による選抜用)	本校所定の用紙に学校長が作成し、厳封したもの。
③ 学習成績一覧表	本校所定の用紙、又は公立高等学校指定の用紙を用いて、学校長が作成し、厳封したもの。

④ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙に必要事項を本人が記入し，作成したもの。
⑤ 成績証明書	在籍（出身）学校長が作成し，厳封したもの。
⑥ 卒業（修了）証明書 又は見込証明書	在籍（出身）学校長が作成し，厳封したもの。
⑦ 海外における在学期間 についての証明書	任意様式。「②」，「⑤」，「⑥」の書面のいずれかに記される 場合は不要。

②，③，④の各様式は本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）よりダウンロードして使用することができます。

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類は，理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 出願書類に事実と反する記載のあった場合は，入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類を提出し出願が完了すると，提出書類受領メールが届きます。受領メール到着後，WEB出願サイトのマイページから受験票の印刷が可能となりますので，ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。
- ④ 記載事項を訂正する場合は，訂正箇所を二重線で抹消のうえ押印し，訂正事項を記入してください。
- ⑤ 納付された入学検定料は，出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

(5) 検定料免除について

令和4年度に，志願者の主たる家計支持者が災害救助法適用地域に住居していて被災し，市区町村等の発行する罹災証明書の交付を受けた場合には，入学検定料を免除されることがあります。詳細はお問い合わせください。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は，学校長から提出された調査書（成績証明書）と学力検査の結果，志望理由書及び面接の結果を総合して行います。学力検査の実施は次のとおりです。

- ① 学力検査はマークシート方式とし，理科，英語，数学の3教科です。
- ② 日程は，下表のとおりです。

期 日	教 科 等	時 間
令和5年 2月12日(日)	理 科	9：30 ～ 10：20
	英 語	10：50 ～ 11：40
	数 学	12：10 ～ 13：00
	昼 休 み	
	志望理由書	13：50 ～ 14：40
	面 接	15：10 ～

③ 受験地は、高知高専です。

受験地	検 査 場	所 在 地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番 1

④ 学力検査当日、受験者は 8 : 50 までに検査場に集合してください。

⑤ 検査室へ持ち込めるものは、受験票、筆記用具（黒鉛筆（HB）、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（時計機能のみ）に限ります。

⑥ マークシート方式注意事項

解答用紙の該当するマーク部分を、鉛筆で正しく塗りつぶしてください。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。

4. 合 格 発 表

令和 5 年 2 月 17 日（金） 12 : 00（正午）に、本校 A 棟玄関において、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送し、学校長には合否の結果を文書で通知します。

また、同日 12 : 30 以降にインターネット上の本校ホームページ（<https://www.kochi-ct.ac.jp/>）に、合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には応じません。

5. 入 学 手 続

合格者には入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続きを行ってください。

○入学手続期間 令和 5 年 2 月 20 日（月）から 2 月 27 日（月）まで

6. 合格者の登校日

合格者に対して、令和 5 年 3 月 16 日（木） 9 : 00 から 入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

（注）病気その他真にやむを得ない理由で登校出来ない場合は、本校学生課総務・入試係（088-864-5644）へ事前相談してください。

7. 入試成績（帰国生徒特別選抜）の簡易開示

帰国生徒特別選抜を受験した者で、受験者が希望する場合、受験者本人に限り、入試成績の簡易開示（窓口閲覧）を申請することができます。

詳しくは、下記担当係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係

TEL 088-864-5644

E-mail g-so-nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

〔7〕 追試験

1. 受験要件等

- (1) 次に掲げる者を対象に追試験を実施します。
 - ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患している，又は罹患している疑いがあり，本試験を受験できない者
 - イ 新型コロナウイルス感染症に罹患している，濃厚接触者となっている，又は罹患している疑いがあり，本試験を受験できない者
 - ウ その他，受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず，追試験の受験を申請した者で，校長がその申請を認めた者
- (2) ア，イに示す本試験を受験できない事由は，中学校等の長又は医療機関による証明等により，校長が確認するものとする。
- (3) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については，施行規則第十九条による出席停止の期間の基準を原則とする。

※ 上記に示す事由により，本試験を受験できない場合は，事前に本校学生課総務・入試係（088-864-5644）までご連絡ください。

前日および当日，本試験を受験できない場合も同様にご連絡ください。

2. 日 程

・推薦による選抜

適性検査及び推薦面接	令和5年1月29日(日)
合 格 発 表	令和5年1月31日(火) 12:00 (正午)
入学確約書提出期限	令和5年2月8日(水)必着
入 学 手 続 き 期 間	令和5年2月20日(月)～2月27日(月)

・学力検査による選抜／帰国生徒特別選抜

学 力 検 査	令和5年2月26日(日)
合 格 発 表	令和5年2月28日(火) 12:00 (正午)
入 学 手 続 き 期 間	令和5年3月2日(木)～3月8日(水)

3. 受 験 地

- ・高知高専（高知工業高等専門学校検査場）

〔８〕 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

高知工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに高知高専学生課総務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、１）障害者手帳の種別・等級・区分認定、２）適切な医学的診断基準に基づいた診断書、３）標準化された心理検査等の結果、４）専門家の所見、５）中学校・特別支援学校中等部等における支援状況に関する資料、６）本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても相談窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口 高知工業高等専門学校 学生課総務・入試係
TEL (088)864-5644・5621 FAX (088)864-5536
E-mail g-so-nyushi@jm.kochi-ct.ac.jp

〔９〕 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学科、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

〔10〕 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地等受験制度」を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします(下記に記載している本校の「主たる受験地」は、事前相談は不要です)。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：高知工業高等専門学校学生課総務・入試係

電 話：088-864-5644・5621

相談期間：令和4年11月1日(火)～令和5年1月30日(月)

※提出に間に合うように余裕をもって事前相談をしてください。

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先

(機構ホームページ：<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>)

本校の「主たる受験地」：高知高専会場、四万十市会場、三好市会場、岡山市会場



(機構ホームページ)

※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

※最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、WEB出願画面で受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、受験票・写真票に、事前相談の結果、受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

【記載例：最寄り地等 (01函館高専)】

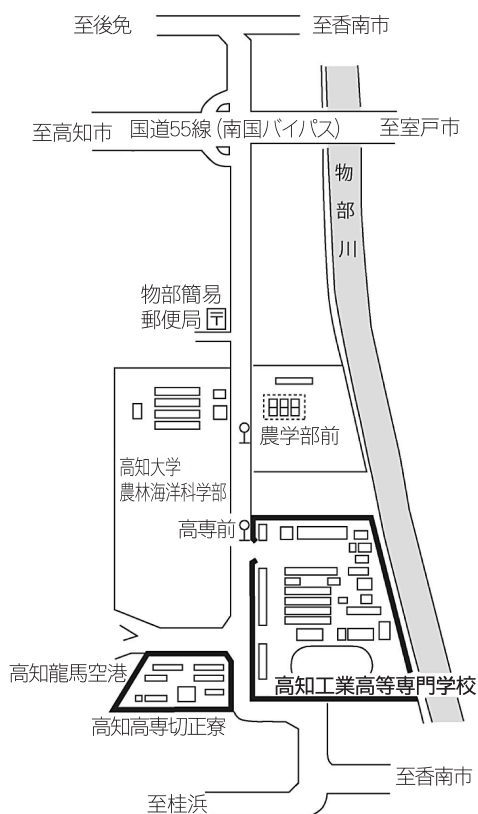
検査場

南国市高知高専検査場

高知工業高等専門学校



《検査場付近の案内図》



●本校までの交通案内

高知龍馬空港連絡バス

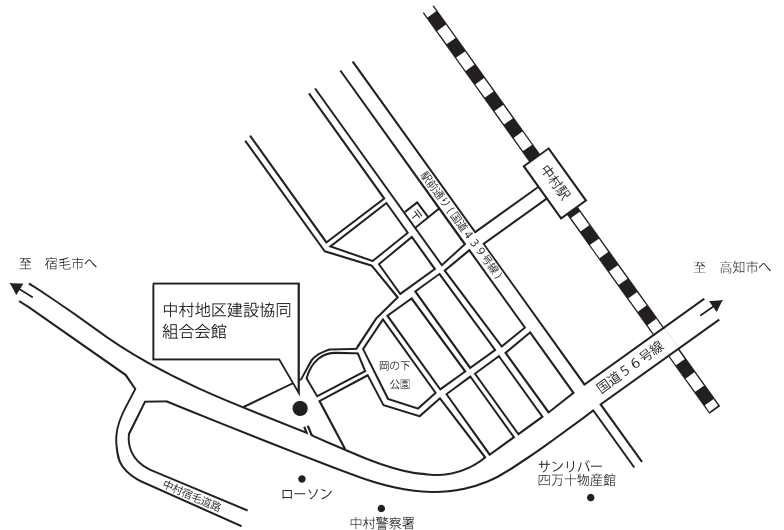
J R 高知駅 - はりまや橋 - 高知龍馬空港
J R 高知駅から所要時間約30分

※「高専前」に停車する場合がありますので、乗車時にご確認ください。
(空港から高専まで徒歩約10分)

四万十市検査場

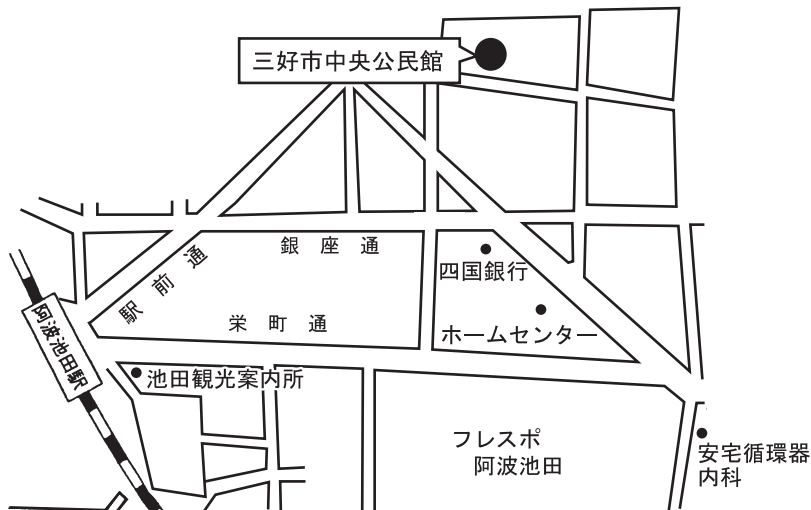
中村地区建設協同組合会館

中村地区建設協同組合会館



徳島県三好市検査場
三好市中央公民館

三好市中央公民館



岡山県岡山市検査場

ターミナルスクエア スクエアホール

ターミナルスクエア
スクエアホール

入 学 案 内

1. 創 設

深く専門の学芸を教授し、技術者として必要な能力を養うため、昭和37年に高等専門学校制度が創設され、本校はこの制度により、昭和38年4月に設立された国立工業高等専門学校です。

2. 教 育 方 針

学生自らすすんで実践することによって、学問的・技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。

3. 入学定員及び修業年限

ソーシャルデザイン工学科（1学科5コース制）入学定員160名、修業年限は5年です。

4. ソーシャルデザイン工学科において養成する人材像

技術や情報が急速に高度化・多様化する現代のダイナミックな変化に即応できるよう、幅広い分野の知識・技術に触れ、自ら選択した特定領域の専門知識と他分野の知識を複合・融合できるハイブリッド型の知識・技術を備えた人材を育成する。また、倫理観と社会的責任感をもって主体的に行動でき、地域や世界が抱える課題を解決するための、判断力、実行力、チーム力などの人間力を備えた人材を育成する。

(学習・教育目標)

- (A) 倫理観と社会的責任感をもって行動できる
- (B) 幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できる
- (C) 専門領域の知識・技術を修得し、地域社会に貢献できる
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる
- (E) 地域や世界が抱える課題解決のための創造力と技術力、チーム力が発揮できる

5. 各コースの概要（3年次からコース制）

【エネルギー・環境コース】

電気・電子システム技術の中心となる、生活を豊かにする情報通信技術とエレクトロニクス、生活を支える環境に優しい電気エネルギー技術やその環境技術を幅広く学び、高度情報化社会を支えるハードウェア、ソフトウェアからシステムまでをデザインできる実践的な技術を修得し、これからの社会をリードする電気・電子・情報通信システム産業及びエネルギー関連産業を担う人材を育成する。

【ロボティクスコース】

介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広い知識を

身に付けるとともに、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を育成する。

【情報セキュリティコース】

高度情報化社会で重要となる情報関連技術について、基礎から応用まで幅広い知識を身に付けるとともに、情報通信、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と実践的な技術を修得し、人々の健全で安心・安全な暮らしと豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を育成する。

【まちづくり・防災コース】

土木・建築を主とした幅広い専門知識を融合し、社会基盤としての「まちづくり・住まいづくり」ができ、また地震・洪水などの自然災害から人々の暮らしを守る防災技術を持ち、防災関連産業の振興や防災関連技術の発展に寄与でき、地球全体を視野に入れた環境を総合的にデザインできる人材を育成する。

【新素材・生命コース】

化学や生物学の基礎から応用までの幅広い知識をもとに、化学工業・環境・情報通信・精密機器分野などで利用されている高機能材料並びに医薬品製造・食品産業・環境分野などで生物の機能を活かす生命科学に関する知識と実践的な技術を修得し、地域社会からグローバル社会において、これからの未来を支える新素材及び生命科学関連産業の担い手になるべく、人類に有益なモノをデザインできる人材を育成する。

6. 学 寮

本校の学寮（教育施設）は、規律ある共同生活を通じて、深い友情を育み、豊かな人格の形成に励むことを目標としています。

1年生で入寮を希望する者は、選考の上で原則全員入寮を許可しています。また、2年生以上の学生は入寮希望者の中から選考により入寮を許可しています。

7. 入学時に必要な諸経費（令和4年度の実績のため改定場合があります）

区 分	金 額	備 考
入 学 料	84,600円	入学時のみ
授 業 料	117,300円	年額234,600円の前期分(※1)
日本スポーツ振興センター費	1,550円	年1回(災害共済給付制度)
教 科 書 ・ 教 材 費	約45,000円	
寄宿料・寮食費・諸経費	約137,800円	寮食費2ヶ月分を含む
制 服 費	約46,000円	
服 装 費	約35,000円	実習服・運動服・運動靴等
学 生 会 費	6,000円	年額
そ の 他 の 経 費	41,000円	
合 計	約514,250円	通学生は約376,450円

(※1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

高等学校等就学支援金は含んでいません。

8. 奨 学 金

次の「(1)」及び「(2)」の奨学金制度があります。このほか、各市町村の奨学金を受けている学生もいます。

(1) 日本学生支援機構奨学金について

学業、人物ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難と認められる学生については、選考のうえ貸与奨学金（返還義務がある奨学金）を受けることができます。

また、4年生以上を対象とした給付奨学金制度（原則として返還義務のない奨学金）があり、定められた要件と基準を満たす場合に支給を受けることができます。

原則、毎年春及び秋に募集を行います。

貸与奨学金の月額（令和4年度）

種 類	対 象	月 額		備 考
		自宅通学	自宅外通学	
第一種 (無利子)	1～3年生	21,000円 10,000円 のいずれか選択	22,500円 10,000円 のいずれか選択	・1～3年生時に申込をする場合1～3年生時の月額と4年生に進級後の月額を選択します。 ・自宅外通学生は、自宅通学の月額も選択可能です。 ・最高月額は、奨学金申込時の家計支持者の収入が一定額以上の場合、利用することができません。
	4・5年生 専攻科生	45,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	51,000円 40,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	
第二種 (有利子)	4・5年生 専攻科生	20,000円～120,000円 (10,000円単位で選択)		

給付奨学金の月額（令和4年度）

対 象	世帯の所得金額 に基づく区分	月 額		備 考
		自宅通学	自宅外通学	
4・5年生 専攻科生	第Ⅰ区分 (非課税世帯)	17,500円 (25,800円)	34,200円	カッコ内の金額は、生活保護世帯及び児童養護施設等からの通学者が対象となります。
	第Ⅱ区分 (準非課税世帯)	11,700円 (17,200円)	22,800円	
	第Ⅲ区分 (準非課税世帯)	5,900円 (8,600円)	11,400円	

(注) 家計が急変した場合は、緊急採用制度があります。

- (2) 高知県高等学校等奨学金について（保護者が高知県内に居住している方対象）
高知県教育委員会より，高等学校・高等専門学校への進学・修学を希望しながら，経済的な理由で修学が困難な方に対し，選考のうえ奨学金が貸与されます。
原則，毎年春に募集を行います。

貸与月額（令和4年度）

区 分	金 額	備 考
国公立	18,000円 又は 23,000円	中学校在学中に申請して内定者となると，入学後申請して採用となります。 (無利子)

(注) ただし条例により，日本学生支援機構又は母子・寡婦福祉法による修学資金
その他国もしくは県からの奨学金等の貸与を受けている方は，この奨学金は貸与されません。（詳細は県の条例参照）

9. 入学料・寄宿料の免除

- (1) 入学前1年以内において，入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡した場合又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合，その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，選考のうえ，入学料の全額もしくは半額を免除することがあります。
- (2) 学資負担者が死亡した場合又は風水害等による災害を受け，納付困難と認められた場合には寄宿料を免除することがあります。

10. 高等学校等就学支援金制度

国公立を問わず，高等学校等の授業料の支援として一定の収入額（年収910万円程度）未満の世帯の生徒に対し，国の費用により就学支援金が支給される制度です。

本制度により本校の1～3年生(通算36ヶ月)の学生が受ける支給額は，月額9,900円（年額118,800円）です。但し，保護者の所得に応じて，就学支援金の加算または未支給となることがあります。

11. 教 育 課 程

授業科目は、一般科目と専門科目に分かれており、以下のとおりの予定です。

授 業 科 目	一般科目		専門科目				
	日本語表現基礎		コース専門科目				
	日本語表現	エネルギー・環境コース	ロボティクスコース	情報セキュリティコース	まちづくり・防災コース	新素材・生命コース	
	文章表現	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	物理実験	
	現代社会	応用物理Ⅰ	応用物理Ⅰ	応用物理Ⅰ	応用物理Ⅰ	無機化学Ⅰ	
	社会科学Ⅰ	電気回路Ⅰ	電気回路Ⅰ	確率・統計解析	まちづくり・防災概論	分析化学Ⅰ	
	社会科学Ⅱ	電磁気学Ⅰ	電子回路Ⅰ	コンピュータネットワークⅠ	建設材料学	有機化学Ⅰ	
	地域学	プログラミング	プログラミング	プログラミングⅠ	構造力学Ⅰ	物理化学Ⅰ	
	科学技術と倫理	環境化学	機械材料	プログラミングⅡ	測量学	化学Ⅰ	
	産業論	工学実験Ⅰ	ロボット工学概論	情報代数	地盤工学Ⅰ	材料学概論	
	基礎数学ⅠA	製図・CAD	材料力学Ⅰ	離散数学	自然・都市災害論	情報化学基礎Ⅰ	
	基礎数学ⅠB	デジタル回路	工作実習	アルゴリズムとデータ構造	設計製図Ⅰ	化学実験序論	
	基礎数学ⅡA	電子回路Ⅰ	機械デザインⅠ	情報セキュリティと法制度	土木・建築実験Ⅰおよび測量実習	分析化学実験	
	基礎数学ⅡB	応用数学	製図・CAD	論理回路Ⅰ	プログラミングⅠ	有機化学・無機化学実験	
	微分積分ⅠA	工業数学	計測工学	情報工学実験Ⅰ	水理学Ⅰ	応用数学Ⅰ	
	微分積分ⅠB	数学演習	工作法	暗号理論	水環境工学Ⅰ	テクニカルライティングⅠ	
	線形代数A	テクニカルライティングⅠ	応用数学	コンピュータネットワークⅡ	建築史	機器分析	
	線形代数B	電気回路Ⅱ	工業数学	グラフとオートマトン	建築計画Ⅰ	無機化学Ⅱ	
	工業基礎数学A	電磁気学Ⅱ	数学演習Ⅱ	応用数学	応用数学Ⅱ	有機化学Ⅱ	
	工業基礎数学B	電子回路Ⅱ	テクニカルライティングⅡ	テクニカルライティングⅡ	テクニカルライティングⅡ	物理化学Ⅱ	
微分積分Ⅱ	制御工学	材料力学Ⅱ	アセンブリⅠ	構造力学Ⅱ	反応速度論		
数学活用	電気機器	材料力学Ⅲ	コンパイラ	地盤工学Ⅱ	化学工学Ⅰ		
物理Ⅰ	工学実験Ⅱ	機械デザインⅡ	ソフトウェア工学	防災工学Ⅰ	分子生物学		
化学ⅠA	電気電子システムセミナー	流れ学Ⅰ	データ解析	防災工学Ⅱ	情報化学基礎Ⅱ		
化学ⅠB	情報通信工学	流体力学Ⅰ	オペレーティングシステム	コンクリート構造学Ⅰ	材料化学		
物理Ⅱ	エネルギー資源	ロボット工学Ⅰ	コンピュータアーキテクチャ	設計製図Ⅱ	微生物学		
化学Ⅱ	生産工学	ロボット工学Ⅱ	データベースシステム	まちづくり・防災創造演習	機器分析・生命科学実験		
総合理科	テクニカルライティングⅡ	電子回路Ⅱ	情報工学実験Ⅱ	テクニカルライティングⅡ	物理化学・化学工学実験		
生物	エネルギー変換	ロボティクスセミナー	情報セキュリティセミナー	都市計画Ⅰ	テクニカルライティングⅡ		
物理Ⅲ	パワーエレクトロニクス	ロボット工学実験Ⅰ	符号理論	都市計画Ⅱ	有機化学Ⅲ		
保健・体育ⅠA	エネルギーシステム	機械力学Ⅰ	アセンブリⅡ	プログラミングⅡ	物理化学Ⅲ		
保健・体育ⅠB	通信工学	数値計算法	数値計算法	コンクリート構造学Ⅱ	化学工学Ⅱ		
保健・体育Ⅱ	センサ工学	ライフエンジニアリング	テクニカルライティングⅡ	施工管理学	高分子材料化学		
保健・体育Ⅲ	電子デバイス	テクニカルライティングⅡ	ネットワークセキュリティ	防災工学Ⅲ	無機材料学		
保健・体育Ⅳ	工学実験Ⅲ	生産システム工学	ネットワーク運用リテラシー	土木・建築実験	環境工学		
音楽	卒業研究	機械力学Ⅱ	マシンビジョン	卒業研究	材料生命工学実験Ⅰ		
美術		知能システムデザインⅠ	画像処理		材料生命工学実験Ⅱ		
基礎英語ⅠA		知能システムデザインⅡ	ソフトウェアセキュリティ		卒業研究		
基礎英語ⅠB		制御工学Ⅰ	組み込みシステム				
英語表現Ⅰ		制御工学Ⅱ	ハードウェアセキュリティ				
基礎英語ⅡA		ロボットデザイン	情報工学実験Ⅲ				
基礎英語ⅡB		ロボット工学実験Ⅱ	卒業研究				
基礎英語ⅢA		卒業研究					
基礎英語ⅢB							
英語表現Ⅲ	情報処理	デザイン工学演習Ⅰ	ソーシャルデザイン入門	力学基礎	電気基礎		
総合英語Ⅰ	有機無機化学基礎	プログラミング基礎	デザイン工学演習Ⅱ	ソーシャルデザイン基礎			
総合英語Ⅱ							
選択科目							
哲学	計測工学	応用物理ⅡA	数学演習A	数学演習A	数学演習A		
経済学	応用物理ⅡA	応用物理ⅡB	応用物理ⅡA	応用物理ⅡA	応用物理A		
法学	応用物理ⅡB	地域協働演習	応用物理ⅡB	応用物理ⅡB	応用物理B		
キャリアと生活デザイン	地域協働演習	流れ学Ⅱ	地域協働演習	地域協働演習	地域協働演習		
ドイツ語	化学工学	熱力学Ⅱ	線形回路	校外実習	生化学Ⅱ		
中国語	校外実習	電気回路Ⅱ	校外実習	水理学Ⅱ	校外実習		
	環境マネジメント	校外実習	生体信号処理	水環境工学Ⅱ	ロボット工学概論		
	材料学概論	電気電子工学	論理学Ⅰ	建築環境工学	電気電子工学		
	ロボット工学概論	材料学概論	論理学Ⅱ	建築一般構造	情報セキュリティと法制度		
	情報セキュリティと法制度	環境マネジメント	電気電子工学	建築計画Ⅱ	環境マネジメント		
	熱・流体工学	情報セキュリティと法制度	ロボット工学概論	ロボット工学概論	金属材料学		
	環境工学	エネルギー工学	環境マネジメント	電気電子工学	機能性材料		
	先端エネルギー概論		材料学概論	情報セキュリティと法制度	エネルギー工学		
	半導体材料		情報セキュリティマネジメント	材料学概論	遺伝子工学		
	応用情報処理		ハイパフォーマンスコンピューティング	交通インフラ工学	酵素工学		
			モバイルプログラミング	河川工学			
				建築設備			
				建築構造計画			
				建築施工及び建築法規			
				建築設計製図			
				土木設計製図			

出 願 書 類 用 紙

1. 調査書〔推薦による選抜用〕
2. 調査書〔学力による選抜用〕
3. 学習成績一覧表
4. 志望理由書〔推薦による選抜のみ〕
5. 推薦書〔推薦による選抜のみ〕
6. 海外在住状況説明書〔帰国生徒特別選抜のみ〕

高知工業高等専門学校	検査区分	推薦	志願者	ふりがな	性別	現住所	卒業見込年月															
							年 月															
							卒業見込															
各教科の学習の記録	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	計	出席しない日数	欠席日数	遅刻・早退の回数	特記事項							
																1年	1年	欠	の	記	録	
																2年	2年					
																3年	3年					
																3年は（□10段階、□5段階）評定（いずれかの□にレ印）						合計
特別活動の記録	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	計	出席しない日数	欠席日数	遅刻・早退の回数	特記事項							
																1年	1年	欠	の	記	録	
																2年	2年					
																3年	3年					
																3年は（□10段階、□5段階）評定（いずれかの□にレ印）						合計
行動の記録	第3学年の状況	基 本 的 な 習 慣	健 康 ・ 向 体 力 上	自 主 ・ 自 律	責 任 感	創 意 工 夫	思 い や り 協 力	生 命 尊 重 ・ 禮	勤 労 ・ 奉 仕	公 正 ・ 公 平	公 共 心 ・ 公 徳 心	記載事項に相違ありません。	令和 年 月 日	学 校 名	校 長 氏 名	印						
																	1年	1年	欠	の	記	録
																	2年	2年				
																	3年	3年				
																	3年は（□10段階、□5段階）評定（いずれかの□にレ印）					

注: ※印欄は記入しないでください。
裏面の記入要領を参照してください。

記入要領

- 1 各教科の学習の記録の評定について
第1学年及び第2学年については、指導要録に記載されたもの（5段階評定）を転記してください。
第3学年については、12月10日までの成績を総合して10段階あるいは5段階で記入してください。どちらで記入したか該当する口にレ印を付してください。
- 2 観点別学習状況について
第3学年の観点別学習状況は、指導要録に記載された12月10日までの観点を転記してください。
各観点の評価については、A、Cの場合のみ記入してください。
- 3 特別活動の記録について
第1学年及び第2学年については指導要録に記載されたものを摘記し、第3学年については学級活動、生徒会活動、学校行事について、その役員名、顕著な活動状況等を記入してください。
- 4 行動の記録について
特に優れている項目に○印を記入してください。
- 5 総合的な学習の時間の記録について
第1学年及び第2学年については指導要録の記載に基づいて記入し、第3学年については12月10日までの学習活動及び評価を総合して記入してください。
- 6 その他の活動の記録について
学校内外における部活動への取組状況、各種大会やコンクール等における記録・成績、表彰を受けた行為、資格取得（英語検定、珠算検定、武道の段位等）、ボランティア活動等について記入してください。
- 7 出欠の記録について
令和4年12月10日までの状況を記入してください。
- 8 総合所見について
総合所見は、志願者の人物、行動、学業等について総合的に記入してください。

令和5年度 高知工業高等専門学校入学志願者調査書（学力による選抜用）

受験番号	※ 42 -
------	--------

高 知 工 業 高等専門学校	検 査 区 分	学 力	志 願 者	ふりがな							性 別	
				氏 名								
				生年月日	平成	年	月	日				
現 住 所										卒業又は卒業見込年月		
										年 月 卒業 ・ 卒業見込		
各教科の学習の記録	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術・ 家庭	外国語	計	
	評 定	1 年										
		2 年										
		3 年										
		3 年は（ ☐ 10段階， ☐ 5 段階）評定 （いずれかの ☐ にレ印）									合 計	
記載事項に相違ありません。 学 校 名 令和 年 月 日 記載者氏名 校長氏名 印												

注. ※印欄は記入しないでください。

記入要領

1 各教科の学習の記録の評定について

- (1) 第1学年及び第2学年については，指導要録に記載されたもの（5段階評定）を転記してください。
- (2) 第3学年については，12月10日までの成績を総合して10段階あるいは5段階で記入してください。
どちらで記入したか該当する☐にレ印を付してください。
ただし，過年度卒業生については指導要録から転記してください。（5段階評定）

※ 42 —

志望理由書

令和 年 月 日

志 願 者	ふりがな	
	氏 名	
	生 年 月 日	平成 年 月 日
	学 校 名	

1. あなたが本校（高知高専）を志望する理由
2. その他（あなたが入学後に取り組みたいことや将来の夢など）

黒又は青インク（万年筆又はボールペン）を使用し、楷書で記入してください。

受 験 番 号
※ 42 ー

※印欄は記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校 長 名

印

下記の者は、推薦理由のとおり、貴校に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

ふりがな		生 年 月 日
氏 名		平成 年 月 日

推薦理由

記 入 要 領

推薦理由の記入に際しては、単に「真面目である」「よく勉強する」などの概評ではなく、下記の事項も参考にし、具体的に記入してください。

- 1 本人を推薦する根拠となった学業上の特別の事由
- 2 人物、性格等について、本人の特性をよく表している具体的事例
- 3 適性、意欲等がよく表れている具体的事例
- 4 本人の生活態度、趣味、特技、部活動等についての推薦する具体的事例
- 5 上記項目に属しないその他の推薦事由等

帰国生徒特別選抜 海外在住状況説明書

令和 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

志願者名 _____

保護者名 _____ (印)

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名

2. 海外在住期間 志願者 年 月 日 ～ 年 月 日
 保護者 年 月 日 ～ 年 月 日

3. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間

【備考】 特に参考になることがあれば、ご記入ください。

